

○3番 市木美晴君

稗田小学校6年、市木美晴です。私は、中高生の遊び場について質問します。

私は、来年、中学生になります。しかし、あそぼっちゃでは6年生までしか遊べません。中学生や高校生は、どこで遊べばよいのでしょうか。ゆめタウンやゲームセンターなどの場所がありますが、お店の中では騒いではいけません。飲んだり、食べたり、おしゃべりをしたり、勉強したり、中高生の居場所をつくっていただけないでしょうか。

○前半議長 和嶋富夏君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 山田英俊君

市木議員のご質問にお答えします。

中高生の皆さんが放課後や休日に、気軽に立ち寄れて、友達とおしゃべりやゲームをしたり、勉強したりできる場所があることは、青少年の健全な育成を図るうえで、とても大事なことでと考えております。

議員ご指摘のような、飲んだり、食べたり、勉強したりといった多様なニーズにきめ細かく対応できる多機能的な居場所が整備できているかといえば、十分とは言えない状況であると認識しています。まずは、既存の施設を有効活用して、それらのニーズに対応できないかと考えています。

具体的に言いますと、市立図書館リブリオ行橋です。1階には、飲食や会話が可能な交流スペースや勉強や仕事ができるスペースがあり、3階はくつろいだ感じで使用できる会話も可能なエリアで、中高生を中心とした10代の方向けの本のコーナーや、グループ学習ができるようなコーナーもあります。4階は静寂性を持った読書・学習ができるエリアとなっており、様々な方が目的によってゆっくり過ごせるように各階に特色を持たせた施設になっています。

また、1階にはイベントなどで使用できる貸しホールがありますが、このホールの機能を高めるために、予約が入っていないときは、中高生を含む子どもたちに開放し、友人と交流できる空間として有効利用できないかを検討しております。

つい先日、トライアルとして1階のカウンターの横にあるパレットスペースを中高生などに開放する取り組みを始めております。カフェと同様に飲食もできますし、ボードゲームなども貸し出してできるようになっています。利用者の皆さんのご意見を聞きながら利用しやすいかたちにしていきたいと思いますので、ぜひご利用して、ご意見をいただければと思います。以上であります。

○前半議長 和嶋富夏君

市木美晴議員。

○3番 市木美晴君

リブリオは遠いので、頻繁に利用するのは難しいです。もっと身近な場所で気軽に利用できる中高生の居場所を確保していただけないでしょうか。

○前半議長 和嶋富夏君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 山田英俊君

議員のご質問にお答えします。

稗田小学校区ということで、稗田小学校区には、身近な場所ということで考えれば、校区公民館がございます。この校区の公民館の利用を、他の団体の予約状況にもよりますが、空き室があれば、そこを利用して学習や友人との交流を行うことは可能です。

飲食ができなかったり、利用時間の制限等がありますが、放課後や休日の居場所として有効活用していただければと思っています。以上であります。

○前半議長 和嶋富夏君

市長。

○市長 工藤政宏君

私のほうからもお答えします。先ほども同じような質問にも、ちょっと申し上げたんですけれども、居場所というのは本当に大切だと思うんですね。

例えば、それは家の中であっても自分自身のプライベートゾーンというのは必要だと思いますし、また、こうやって公共の場においても、やっぱり自分たちのお友達や親しい方、あるいは一人になるような場所というのも、例えば公園や、あそぼっちゃんの中にも、基本的には、わあっと汗を流して遊んでねという場所なんですけれども、ちょっと静かな時間を過ごしてもらえそうな空間といったものを準備しています。

何がしかのかたちで、こういった議員がおっしゃったような場所がつくることができればいいんですけれども、やはりコストの問題、お金の問題だったりも当然絡んでくるわけなんです。

じゃあ、これからどうしていくのかというところで、今ひとつ公民館を使うというお話がございました。ただこれも、いつでも、行きたいとき、使いたいときに使えるというのが理想なんです、公民館の場合は、そういうわけにはいかない可能性がありますよね。だから、やっぱりどうしてもすぐに問題は解決しないんだろうなと思います。ですので、ちょっと段階を見ながら、まずはこういったことができないか、じゃあこれから始めてみよう、みたいなかたちで、まずはちょっと公民館の利用などを考えていただくのが一つなのかなと思います。

それから重ねて何度も私は各議員にも申し上げておりますけども、ぜひとも一緒に知

恵を絞っていただきたいんですね。私も、ことし49歳になりますけれども、頭が段々固くなってくるんですよ。ただ、知識や、どこにどういったものがあるというのは、ひょっとすると皆さんよりも存じ上げている部分があるかもしれません。お互いの力を合わせれば、ひょっとすると新たな解決方法を見い出せるかもしれませんので、ぜひともそういった対話の場をつくってほしいということで、この議会以外でも言っていただければと思います。

あと場所的にも、これも先ほど申し上げたんですが、街中に交流拠点といったものをつくりたいと考えています。中学生・高校生、それ以上の若い方々が集まるような場、そういったものもつくりたいと思っていますので、中学生になれば基本的に自転車で市内を動き回ることができるでしょうから、毎日とはいかないまでも、そういったものもつくりたいと思っています。

いろいろなものを上手に使い分けていただきながら、そういった環境をつくっていただければと思っています。以上です。

○前半議長 和嶋富夏君

市木議員。

○3番 市木美晴君

貴重な意見、ありがとうございました。

以上で質問を終わります。ありがとうございました。